

北沢又小学校 学校だより 第16号



北小だより

令和7年10月7日(火)

発行者：福島市立北沢又小学校長 高橋 哲也

学びいっぱい
やさしさいっぱい
元気いっぱい

“自分がよくて みんなもいい”があふれる学級、学校に

学年だより等でもお伝えのとおり、10/24(金)、北沢又小学校に市内小中学校の先生方をお招きして研究発表会を行います。

本校では、令和6・7年度の2年間、福島市教育委員会委託研究の指定を受け、日々、実践を重ねてきました。

研究発表会の開催にあたり、保護者の皆様にも、私たちがどのような思いで、どのような実践を重ねてきたのか、少し紹介させていただきたいと思います。

令和5年度末、委託研究の指定を受けた当時の職員は、これからどのような研究に取り組むべきか、連日、話し合いを重ねました。

その話し合いで見えてきた研究へ思いは、次のようなものでした。

- ・ 子どもたちどうしの関係を、さらによりよいものにできる研究がしたい。
- ・ 互いに支え合い、高め合う集団づくりにつながる研究がしたい。

そこで、北小では「『学級活動(学級会)、を要とした子どもたちどうしのよりよい関係づくり』を研究の柱に据えることとしました。

学級活動(学級会)は『学級づくりの要』とも言われています。

その学級活動(学級会)を中心に据えることで、子どもたち一人一人に次の3点を感じさせたいと願い、実践を重ねてきました。

友だちとつながるここちよさ 人のために役立つよろこび 自分のよさや可能性

もちろん、学級活動の時間だけではなく、学校生活のすべての時間で、この3つのことを子どもたち自身が実感できるよう、教職員全員でのかかわりを続けてきました。

ですが、私たちの研究は未だ道半ばであり、多くの成果が得られた反面、今後に向けた課題も明らかとなりました。

委託研究の指定は今年度で終わりますが、北小ではこれからも『自分がよくて、みんなもいい』の気持ちがあふれる学級、学校をめざして、子どもたちへのかかわりを続けていきます。

保護者の皆様にも、お子様の様子や学校の雰囲気から、研究の成果を感じていただければ大変うれしく思います。

何かお気づきの点がありましたら、いつでも、学校にお知らせください。どうぞよろしくお願ひいたします。



《1年生の学級会の様子》